

# 経皮的血管形成術(カテーテル治療)を受けられる患者様へ

年 月 日

・入院期間は変更することもあります

・詳細につきましては、入院された後看護師より説明させていただきます

経過	1日目	2日目		3日目	4日目
日時	( / ) 入院日/手術前日	( / ) 手術当日/手術前		( / ) 手術翌日	( / ) 退院日/手術翌々日
目標	治療についての不安が最小限で落ち着いている 治療の準備ができる	治療の準備ができる	治療による安静が守れる 経皮的血管形成術による合併症がない	退院後の治療や注意事項が理解できる	
検査	<input type="checkbox"/> 採血 <input type="checkbox"/> ABI			<input type="checkbox"/> 採血 <input type="checkbox"/> ABI	
治療	<input type="checkbox"/> 抗凝固剤の内服が追加になる場合があります	カテーテル室で、局所麻酔をかけて、手術をします 朝、点滴の管を留置し、手術中から点滴を行います <input type="checkbox"/> 場合によっては、翌日まで点滴を行います <input type="checkbox"/> 手術当日の朝の内服薬は、別紙にてご説明します (糖尿病治療薬や利尿剤は中止になることがあります)		昼頃に点滴を終了します	
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます  ( )時頃に、主治医より手術の説明をいたします。その際、手術同意書をお渡ししますので、ご記入、サインの上、看護師にご提出ください  手術に備えて、和式の寝巻き1枚、吸い飲みまたはストロー、バスタオル1枚をご用意ください <input type="checkbox"/> カテーテル室入室時間については、後ほど別紙にてお知らせします	金属類や義歯を外し、看護師が手術着を準備しますので、着替えてお待ちください	看護師が血圧や出血の有無を適宜確認します 針を刺した部位や胸に痛みがある場合、気分が悪い場合はお知らせください <input type="checkbox"/> 手からの手術 帰室後1時間はベッド上で安静にしてください その後、病棟内歩行が可能となります <input type="checkbox"/> 足からの手術 帰室後6時間はベッド上での絶対安静となります(場合によっては3時間となります) 医師が止血を確認後(6時間後)、病棟内の歩行が可能になります <input type="checkbox"/> トイレ歩行が可能となるまでの排泄は、ベッド上となりますので看護師が介助します	看護師が退院後の生活の留意点について説明します 内服薬は今まで通り内服して下さい。変更があればお知らせします 針を刺した部位の周囲が皮下出血で青紫色になることがありますが、出血が止まっていれば心配いりません 退院後に針を刺した部位が腫れてきたり、出血がある場合、また胸の痛みがある場合には、すぐに外来にお越しください	
	栄養士による栄養教室があります 水曜日( / ) 11:00～ 場所:10階デイルーム 内容:心血管病の食事のはなし				
処置	<input type="checkbox"/> 手からの方は手首の脈に印をつけます <input type="checkbox"/> 足からの方は毛剃りを行い足の甲の脈に印をつけます	<input type="checkbox"/> 足からの手術の場合、尿の管を入れます	医師が6時間後に針を刺した部位の止血を確認し、消毒を行います (止血の状態により時間は前後します) <input type="checkbox"/> 安静解除後に、尿の管を抜きます	看護師が針を刺した部位の消毒を行います	
入浴				体を拭くことはできます シャワーは控えてください	シャワーができます 帰宅後より入浴ができます
活動		独歩、または車いす、ストレッチャーでカテーテル室に行きます	手術後、担当看護師より、安静度について説明をします		
食事	患者様に合った治療食を食べていただきます	<input type="checkbox"/> 1・2番目の手術では、朝食は禁食です <input type="checkbox"/> 3番目以降の手術です。朝食は普段通り食べることができます 飲水は手術に行くまで可能です	手術後、吐き気がなければ飲水は可能です 帰室より3時間後から食事が可能になります 		

注1 入院期間については、現時点で予想されるものです

大阪赤十字病院 循環器内科:「経皮的血管形成術(PTA、腎不全なし)」

2021年9月改訂